



フィリピン語の絵本に描かれる 子どもと大人の世界

11月21日
開催！

フィリピンの絵本はあまり知られていませんが、昔話や伝記、歴史上の出来事に留まらず、様々な話題が扱われています。今回はフィリピン語で書かれた絵本のうち、社会問題がテーマとして取り上げられているものをいくつか選び、登場人物の子どもと大人のやり取りを通して、それらの問題がどのように描かれているかご紹介したいと思います。絵本に描かれている世界を一緒に覗いてみませんか。

矢元 貴美（大阪大学大学院 人文学研究科 外国学専攻 准教授）

フィリピンにルーツを持つ子どもたちの教育や、日本語母語話者のフィリピン語習得について研究している。



会場は大阪大学
箕面キャンパス
です！

【日時】2024年11月21日（木）19:00-20:00

【場所】大阪大学 箕面キャンパス 1F 大講義室

大阪府箕面市船場東3丁目5-10 またはオンライン

【お申込】下記URLまたは右記QRコードから参加登録。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_IrJs9-WgTnag2RudrFBUqW

登録時に受信したメールに記載のURLからご参加ください。
※対面参加はお申込み不要です。電話等では受付を行っていません。

【お問合せ】大阪大学外国語学部 ☎ 072-730-5013

✉ jinbun-minoh-jigyo@office.osaka-u.ac.jp

【参加費】無料

マンスリー 多文化サロン



👉 登録フォームはこちら

主催：大阪大学外国語学部

協力：みのお市民活動センター